

令和2年度 教育学会

令和2年度 教育学会・学会セミナー

令和2年度第78回教育学会は二部構成、オンラインでの開催となりました。第一部では、ご退職される教育学科八名の先生方による記念講演が行われました。浦部孝英先生からは「アホなお話」、大倉孝昭先生からは「3つの力」、金川廣一郎先生からは「予期できなかった現在、そして予定されている未来へ向けて」、笹川博司先生からは「ながらへば」、全有耳先生からは「子どもの変化と社会環境－小児医療の20年の変化から－」、竹本封由之進先生からは「ものの見方感じ方」というタイトルのもと、ご講演いただきました。また、小倉雅明先生、開沼太郎先生からはご挨拶文を頂戴致しました。ご講演では、新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の事態に直面する中、夢の実現、生きていくために重要なことやこれまでのご経験について、学術的な視点とともにお話していただきました。オンデマンド配信となりましたが、先生方一人一人の熱意や素敵なお人柄の感じられるご講演をゆっくりと拝聴することができました。

教育学会の第二部では、4回生の学生による研究・実践発表が行われました。高野昭雄ゼミの西上拓磨さん（学校教育専攻）による研究発表「発達支援教室での私の学び」では、発達支援教室（きらり教室）における実践的な取り組みとその活動から得られた知見が発表されました。同じく高野昭雄ゼミの林克哉さん（学校教育専攻）による研究発表「泉大津濱八町だんじり祭の現状と課題－宮本町を中心に」では、泉大津濱八町だんじり祭について概要、歴史、現状、今後の課題に至るまで包括的な調査報告がなされました。富永美香ゼミの吉川明日香さん（幼児教育専攻）による研究発表「食べ物の好き嫌い改善のために家庭・保育現場でできること『1口でも食べよう』」では、幼児の好き嫌い改善のための様々な方策について発表されました。また、竹本ゼミ（学校教育専攻）・山本ゼミ（幼児教育専攻）の卒業制作展が開催され、卒業研究の成果が発表されました。

令和2年度教育学会セミナーについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら開催が叶いませんでした。

◆◆◆教育学会◆◆◆

第78回教育学会（オンライン開催）

公開期間 2021年2月4日（木）～3月31日（水）

公開場所 tani-WA「連絡【全学年】2020」のコンテンツ「教育学会」

第一部 退職記念講演

- ❖浦部 孝英 先生 「アホなお話」
- ❖大倉 孝昭 先生 「3つの力」
- ❖小倉 雅明 先生
- ❖開沼 太郎 先生

- ❖金川 廣一郎 先生 「予期できなかった現在、そして予定されている未来へ向けて」
- ❖笹川 博司 先生 「ながらへば」
- ❖全 有耳 先生 「子どもの変化と社会環境 - 小児医療の20年の変化から -」
- ❖竹本 封由之進 先生 「ものの見方感じ方」

第二部 研究発表

1. 「発達支援教室での私の学び」
西上拓磨
2. 「泉大津濱八町だんじり祭の現状と課題-宮本町を中心に」
林克哉
3. 「食べ物の好き嫌い改善のために家庭・保育現場でできること『1口でも食べよう』」
吉川明日香

◇◆◆◆教育学会セミナー◆◆◆◇

教育学会セミナー

第1回セミナーについて、令和2年7月に「ICT教育について」平井聡一郎氏にご講演をいただく予定で進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、やむを得ず開催中止としました。12月に延期し、Zoomでの開催も検討しましたが、実行できませんでした。

令和2年度 教育学会運営状況

◇学会委員

会 長：小田浩伸

学生委員：(4回生) 青柳美穂 菊地望友 込山大輝 水谷涼 山本仁聖

(3回生) 関師涼太 岡崎彩果 西川文崇

幹 事：山本将之 竹本封由之進 山口響史

◇活動

新型コロナウイルス感染症拡大により、オンラインで実施した。